



今月の

二〇一六年六月
第三百十八号

ベスト



ショット!



紫磨園だより

きてきて、初夏の風も感じ、先月からはじめた、フリールームの順調な生活に、写真が撮れるようになって、そのおもしろいポイントが、外気温が、お茶を飲むときに、空気が吸い込まれる感じが、紫磨園の周りには、こんなに暑い日はない、みんな涼しい、ジュースを飲みたい、おもしろい季節、熱中症にはお気を付けて！

2016年6月						上段 行事等
						下段 誕生者
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
						すずらんカフェ
			吉村 美代様	柳田 芳子様		
				岩倉 ハル子様		
5	6	7	8	9	10	11
		美容ボラ				すずらんカフェ
		オセロボラ				
植草 信子様				浅川 悦男様		
12	13	14	15	16	17	18
習字				美容ボラ		すずらんカフェ
	外山 菊枝様				田中 喜子様	
19	20	21	22	23	24	25
習字						すずらんカフェ
	青山 友保様					松平 千代子様
26	27	28	29	30		
習字						

梅雨の語源
 6月から7月にかけての初夏の長雨を「ツユ」と呼び、漢字では「梅雨」と書きます。そもそもは、「バイウ」で、中国から伝わってきた言葉です。中国は揚子江流域で、梅の実が熟す時期に雨期があり、それを梅雨と呼びます。

■語源については諸説がありますが、木の葉などに降りる「露」から来ている。

・梅の実が熟してつづれる時期であることから、「つづれる」を意味する「漬ゆ（つゆ、つゆ）」から来ている。

・「梅」のつくりになっている「每」は、毎度とか毎日とか、連続して雨が降るこの時期に梅雨という漢字が当てられた。

・昔中国では微雨という字が当てられていました。カビの雨と書いてバイウなのですが、たしかにカビの季節とはいえ語感が悪いので、梅雨という字に改められたという説もあります。

法人運営⑦ 紫磨園の「飯」

紫磨園の飯は“美味〜い”を目指す。

平成28年5月11日の主任・副主任会議で、介護される側がどのような食事を召し上っているか、会議メンバー（介護主任・副主任・看護主任、相談員、園長）が実食。見た目より、意外と美味しいと感じるものや、お粥と混ぜると、全く味が無くなってしまふなど、実食してみないとわからない、不思議な体験も・・・。

「これは、全員に体験させた方がいい・・・」との結論に、「美味しい」と感じていただくためには、

- ① 見た目
- ② 味
- ③ 介助方法

三位一体の必要性を実感する、貴重な時間となりました。

また、園の食事を食べたことのない職員（特に介護職員）が多数いるとの意見も出て、検食をフロア間の持ち回りで行うことに。

新たな展開でさらなる「紫磨園の飯は美味〜い！」を目指します。



法人運営⑧ 理事会及び食事会

20日、普段施設の食事を口にする機会のない、理事長・理事を交え、食事会を行いました。冒頭、管理栄養士の小浦から、献立について説明を受け実食開始。上記の食事の話題が続きますが、“紫磨園の飯は美味しい”を目指し、本気で取り組み、写真と文章だけでは伝わりにくいのが残念ですが、かなりグレードアップしております。今後は、皆様にも味わっていただく機会を設けられればと考えております。



地域のか⑥ ソフトボール交流2

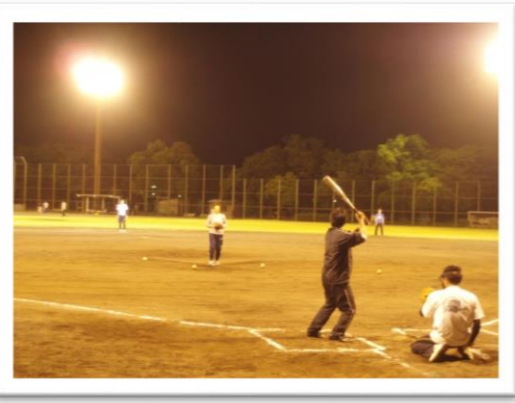
5月20日、とても爽やかな夜、舎人公園野球場でソフトボール交流。

今回は、古千谷苑さんの若手4名と、紫磨園から10人が参加。

ほとんどが極度の運動不足。しかし外野練習では、翌日・翌々日に襲われるであろう筋肉痛をものともせず、白球を追いかけ、大汗。

は、軽く練習試合を。ともあれ、怪我もなく第二回目となったソフトボール交流も、無事にまた楽しく終わりました。

参加していただいた古千谷苑の皆様さん、ありがとうございました。キッチンが、差し入れのおにぎりも美味しくかったです。



職員の私生活⑤ ニューフェイス2、佐藤さん

Q、介護の仕事に就いたきっかけ
A、以前の会社で医療事務をしておりましたが、会社の新規立ち上げで介護の仕事に初めてすることになり、今の仕事に就きました。

Q、趣味について
A、中学、高校にかけて、サッカーのクラブ活動をしていて、さらに職場の仲間と3年ほどしています。今は、チャンピオンズリーグなどを観るのが専門です。

